

105-276

問題文

- | ア | イ |
|------------------|-----|
| 1. 消化管からの吸収速度 | 遅い |
| 2. 血漿中での加水分解速度 | 遅い |
| 3. 標的細胞中での加水分解速度 | 遅い |
| 4. 腎クリアランス | 大きい |
| 5. バイオアベイラビリティ | 小さい |

解答

問276 : 3問277 : 2

解説

問276

HBc 抗体(+) なので、B 型肝炎ウイルスに感染したことがあると考えられます。

まず、HBc「抗原」は、B 型肝炎ウイルス構成タンパク質の一つです。外殻内部のタンパク質なので、現在の所、検出方法は研究中です。この抗原に対する抗体が HBc 抗体 です。

代表的な肝炎マーカーは HBs, HBe が知られています。そして、この HBs, HBe 抗体が陰性であっても、HBc 抗体が陽性の場合、B 型肝炎ウイルスに感染したことがあるとわかってきました。そのため、免疫抑制剤などを使用する際には、検査が推奨されています。

従って、正解は 3 です。

参考)

問277

テノホビル ジソプロキシルもテノホビルのプロドラッグです。テノホビルアラフェナミドは、**血漿中においてより安定** です。そのため、活性リン酸化代謝物であるテノホビルニリン酸を、標的細胞内により高い濃度で送達することが可能です。

以上より、正解は 2 です。